



第53号

発行

鎌倉市老人クラブ連合会  
発行人 高橋 清良  
編集人 都筑 健一  
中田 良司  
高橋 斌孚  
大橋 亨  
〒248-8686  
鎌倉市御成町18-10  
鎌倉市老人クラブ連合会  
(愛称・ゆめクラブ鎌倉)  
☎(0467) 23-3000



朝比奈峠

印刷 (株)博報社 大阪市平野区喜連西4-6-69 ☎(06) 6797-0212



昭和39年9月に産声を上げた鎌倉市老人クラブ連合会(ゆめクラブ鎌倉)は、今年創立40周年の節目の年を迎えた。これを記念して、去る10月1日(金) 鎌倉生涯学習センターにおいて、40周年記念事業・功労者のつどいが盛大に開催された。第1部では、ゆめクラブの発展に尽力した会員が表彰された。また、第2部では神奈川県警音楽隊の演奏と、東京大学名誉教授・養老孟司氏の講演が行われた。



創立四十周年記念  
鎌倉市老人クラブ連合会  
功労者のつどい開催

10~13面 8・9面 2面 増ページ16面 もくじ  
小泉淳作氏インタビュー  
創立四十周年記念鎌倉市老人  
クラブ連合会功労者のつどい  
養老孟司氏の講演(要旨)  
永久保存版 ゆめクラブ鎌倉  
四十年の歩み(年表)

次号は料理研究家 辰巳芳子氏が登場!

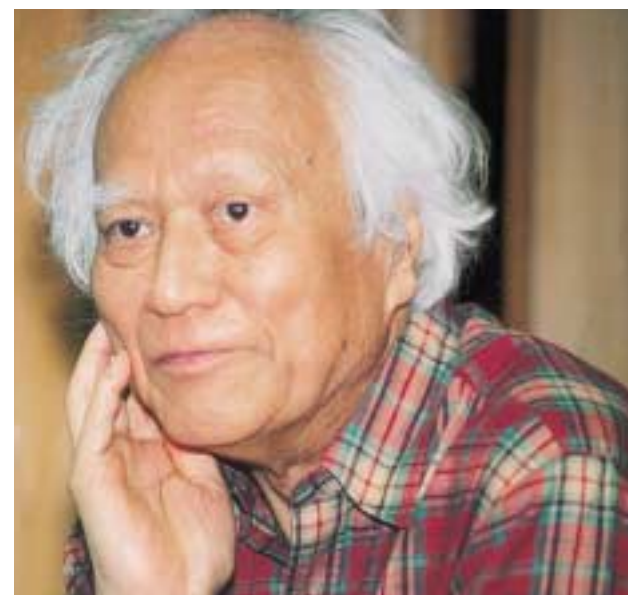
新企画

かまくらびとに聞く

日本画家 小泉淳作氏

いかなる美術団体にも属さないことから「孤高の画家」と呼ばれ、鎌倉・建長寺法堂「雲龍図」、京都・建仁寺法堂「双龍図」などの天井画で知られる日本画家、小泉淳作氏。「描く対象に教わる」という姿勢を貫き、様々な題材を精密な筆致で描く小泉氏の作品は、幅広い世代の支持を集めている。

新企画「かまくらびとに聞く」第一回は、緑に囲まれた小泉淳作氏の自宅兼アトリエからお届けする。(二面に続く)



鎌倉市の人口172,502人 高齢化率(65歳以上)全市23.5%(地区別 鎌倉地区7.4%、腰越地区4.1%、深沢地区4.5%、大船地区5.1%、玉縄地区2.5%) 平成16年9月末日現在  
鎌倉市老連会員数 4,471人 地区別 鎌倉地区1,592人(35.6%) 腰越地区384人(8.6%) 深沢地区774人(17.3%) 大船地区1,024人(23.0%) 玉縄地区697人(15.5%) 平成16年6月1日現在  
鎌倉市老連ホームページアドレス <http://members.at.infoseek.co.jp/roukura> メールアドレス [yumekama@onyx.dti.ne.jp](mailto:yumekama@onyx.dti.ne.jp) 市全人口に対する割合



(一面より続き)

広いテーブルの上には、新聞や書籍、大きな筆立て、硯などに交じって、野の花がガラスの容器に活けられている。部屋の奥には製作途中の陶芸作品が並び、壁に飾られた絵の中には「双龍図」の小下図も。雑然と調和し、居心地の良い空間で、小泉氏は日々作品を生み出している。

今年十月で満八十歳を迎えたが、本人はいたって平常心。「若い頃からつながってきたんだから、年を取ったという気がしない。むしろ、年を取ったのが不思議。知らないうちになつちやったから」。その言葉のとおり、相對する者をじつと見つめる目は少年のような光をたえている。

話が制作に使用する墨に及んだ時、その大きな目が

### 小泉淳作氏 プロフィール

小泉淳作 こいずみ・じゅんさく  
1924年(大正13年)鎌倉生まれ。慶應義塾大学中退後、東京美術学校に入学、日本画を学ぶ。1977年(昭和52年)「奥伊豆風景」で山種美術館賞優秀賞受賞。2000年(平成12年)鎌倉・建長寺法堂天井画「雲龍図」、2001年(平成13年)京都・建仁寺法堂「双龍図」を完成。2002年(平成14年)北海道中札内村に小泉淳作美術館が開館。今年1月、鎌倉芸術館で「小泉淳作展 ひとり行く道」を開催。

さらに大きく見開かれた。

「墨は東洋のものすごい発明です。楽器に例えると、ピアノに近い。オーケストラの中に入れて、単独でも完全な表現ができるところが似ています。また、板に絵の具で龍を描いたものは多いけれど、時間が経つと剥落がひどい。その点、紙に墨で描くと保存が良いし、千年くらい経つと、スガだいが落ちて柔らかい感じになる。今描いている龍も、千年経てば良くなるかな、と思っ

ています。西暦三〇〇四年に小泉氏の龍を見上げる人々は、作者がこの龍を描きながら、千年後の姿を思い描いていたことを、想像できるだろうか。悠久の時を越える、小泉氏の創作への情熱がつかえる。健康法は歩くこと。鎌倉駅まで出かける時は、わざ

と遠回りをして、急な坂のある道のりを一時間かけて歩く。もちろん帰日も徒歩。「足が弱ると龍の」り「の字も書けない。絵描きは半分労働者だから、立居振る舞いできなくなつたらだめなんです」。「双龍図」制作のため北海道に滞在した時は、熊の出没する山の中を歩いて川釣りをした。「老人クラブでは釣りはやらないんですか? 海岸が近いんだからやればいいのに」と新企画の提案も。

お宅を辞去する際、訪問者の一人が、前から疑問に思っていたことを小泉氏に尋ねた。小泉先生の描くひまわりの絵は、どうして中の種の一つ一つが、星の形をしているのですか、と。それに対する小泉氏の答えは、「だって、そう見えるじゃない」。白と黒の縞模様、上から見ると星に見えるという。小泉氏の「描く対象に教わる」という姿勢を垣間見ることのできた出来事であった。

### 創立40周年記念事業 鎌倉市老人クラブ連合会

## 海岸美化活動

～鎌倉歩く会～

五月十三日、由比ヶ浜で、創立四十周年記念行事として海岸美化活動が行われた。

集合場所の材木座海岸には、約二百名の会員が集会した。はじめに、高橋連合会長が「二兎追うものは一兎も得ず、と言いますが、今日は、歩こう会と清掃奉仕という二兎を追う会です。皆さんのご協力をお願いします。」



いします」と呼びかけ、続いて保健師の河野さんから「今日は湿度が高いので、水分補給をしながらマイペースで歩いて下さい。ゴミを拾う時は、ケガをするところから破傷風菌などが入り込む危険があるので、必ず軍手をして下さい」などの注意事項が述べられた。



帽子に長袖シャツ、首にはタオルと日よけ対策をした参加者たちは、ゴミ袋とペットボトルのお茶を手に、四班に分かれて清掃活動を行った。波の高い海を背景に、参加者たちは強風にあおられながら、砂浜に落ちている空き缶、タバコの吸い殻、ビニール袋などを拾い集めていた。

休憩をはさみつつ、坂ノ下までの約三キロの海岸を踏破して集めたゴミは二ト車一台分にもなり、海水浴シーズンを控えた由比ヶ浜は美しい景観を取り戻した。

## 坂本町喜樂会

活躍する  
我がクラブ

私たちの坂本町喜樂会は、設立三十七年目、大船観音を背に柏尾川に沿った大船駅に近いところです。

二年前に「ちぎり絵」が話題になり杉山副会長より「ちぎり絵」はとても簡単でちぎって貼るだけで、多くの道具も必要なく誰にでもでき、豊かな心にくれるとの話があり、会員の趣味の向

クラブの  
動き

## 梶原山清香会

## 火曜日の部屋

梶原山清香会は発足して三十一年になる。趣味、スポーツ、旅行、海外まで出かける活気ある会であったが、現在平均年齢八十八歳、市老連の中で最高の高齢度の会である。外出もままならぬ会員が増えてきた。後期高齢者は一層人とのかわりが必要になると考え、少なくとも週一回三時間のお喋りが必要だと「火曜日の部屋」を開いた。何もしないで飲んだり食べたり、七度目の夏を迎えた。この頃十人前後の集まりで、時



上と親睦を図るために取り組むことにしました。幸い杉山副会長が講師の資格があり早速「ちぎり絵」同好会を立ち上げ、毎月第四日曜日に習うことに決め五名で発足しました。

加藤 好雄

## 雪ノ下寿会

## 防犯講習会

ところが指導がよく、昨年市老連主催の「趣味の作品展」に七名が参加するまでに上達をしました。和紙で美しく優しく表現ができ、和が輪に広がっております。町内祭礼には公会堂に作品を展示し発表しております。

また、坂本ぶらり会（歩こつ会）に参加し、毎月一回名所巡り・年二回バス旅行を実施。多くの会員が参加しています。

六月十五日、雪ノ下公会堂で、鎌倉警察署から生活安全課課長、佐藤寿雄氏、及び管轄する鎌倉駅前交番の巡查二名を招いて、八幡宮前振興会の協力を得て、日常生活の防犯と安全を守る講習会を開催しました。



起こった事例などをもとにして、ユーモラスな進め方は早速今夜からでも実行できるようなことばかりでした。質疑応答の中でも懇切な説明を受け、有益な時を過ごすことができました。

都筑 健一

には話が尽きず時刻延長もしばしばである。この七年の間に毎回共に集った仲間が六人みまかった。その中で記憶障害がかなり進んでいた彼女は集う度に「ここは楽しい」と言った。家族の支えに助けられて倒れる直前まで仲間であった彼女の、あの大きな声のひと言は、「火曜日の部屋」への最高のプレゼントだったと、今思っている。

オープンハウス  
かじわら

「ＩＴ革命」とやかましくいわれていた頃、「革命とは？」のレクチャーを火曜日の部屋で受けていた。石頭の脳にはオイソレとのみ込めず二年余も続いた。

そして機器を目の前にし操作に入る。その段階で清香会のメンバーは大方脱落。せつかく乗った船、ここを下船とは情けない、とたまたま自宅の改築と重なってＩＴの学習スペースを計画しながら機器調達を考え。タイピングよく市老連事務局から機器二台を借りることができ、清香会が一台調達で三台揃い、看板名まで事務局のアドバイスをうけ、ようやくＩＴ学習の場「オープンハウスかじわら」が動きだした。平成十四年四月から、東京、朝日の新聞記事に出たためか、申し込み殺到で多忙だったが、現在受講者は五名。その中の三名は開所当初から通っているので、出席回数

七十、八十五回になりこちらが恐れ入っている。通う目的を聞くと異口同音に「課題を持つて来る」「楽しいから」とのこと。教える側は始めから三人ともボランティア（梶原町内会員とわが家の設計者）。三年間も善意で火曜日のＩＴ学習の場が和気あいあい継続するパワーはどこにあるのか、と首をかしげている。また、土曜日の学習には地域活動を重ねたいと考え、「世代交流として高齢者のＩＴ学習に中学生のご協力をいただきたい」と深沢中学校に願い出た。校長の快諾があり、平成十四・十五年の二年間、中学生にとっては貴重な土曜日を受講生の教師役として、約束をた

がえずスケジュールを果たして卒業していった。「石の上にも三年」。ＩＴ学習の場として、このユニーク性をどう展開するかが「オープンハウスかじわら」の今の課題と考えている。

酒井 政子



## 三つのペン・ネームを持つ

### 長谷川海太郎の

### 太く短い生涯



林不忘・谷譲次・牧逸馬

え・志村立美・山藤章二



小林秀雄、里見賢、久米正雄が鎌倉に居を構えたのは大正末からだが、この頃から長谷川海太郎もこの地で、旺盛な執筆活動をしていた。彼はつきあいを嫌い、ひたすら執筆マシンとなり、昭和十年三十五歳の若さで、太く短い生涯を閉じた。鎌倉を愛した鎌倉文士の一人にちがいない。

海太郎は明治三十三年、佐渡の相川で長男として生まれた。家は代々金座奉行で、祖父の代造幣局ができて失職、父は犬養毅とも親交のあった新聞人、母は短歌に長じ、次男はのち洋画家、三男はロシア文学者、四男は作家長谷川四郎(ペン名「シベリア物」)、父は過激な政治活動家でもあり、封建色の強い田舎町に居づく、三十五年海太郎二歳の時一家は函館へ移った。

父は子には放任主義、彼は中学の頃英語にだけは熱心で、港に入る水兵たちと呼びかけ会話を習得、異国船を見て夢をふくらませる。

彼は一面喧嘩好きの乱暴者、卒業直前ストライキ事件がおり、その首謀者とみなされ、厳しい処分を受けたのに反撥、



さつぱりと自ら退校し上京するのだ。

東京での三年余あらゆる本を読み、短編・戯曲・翻訳日記が少々残っている。この間深川にいた遠縁の通人宅にも出入りして江戸趣味にも親しんだ。九年三月、もぐりこんだ明大専門部法科は無事卒業した。

大正九年彼は全くの手ぶらで渡米、オベリン大学に入るが、語学力不足と退屈さで学業は放棄、四年間ジョウヂ・タニイと名のり、三十余の職



三つのペンネームを持つ作家

業を体験しながら、禁酒法の始まったアメリカの懐へ飛びこんで観察する。

十三年七月帰国後、再び渡米を志すが、排日移民法の成立でビザを手にする事ができず、東京で「英語研究会」に出入りしている時、香取和子を知る。又、会の主宰者松本泰の「探偵文芸」の編集を手伝い、ミステリの換骨奪胎の捕物帖を林不忘名で、又、アメリカの放浪体験聞記を新しい文体、一種の移民文学といわれた めりけんじやつぷ テキサス無宿 など谷譲次名で、更に牧逸馬で翻訳物を同誌に載せる。「新青年」の

森下雨村が彼の才を見込み、十四年一月号にはなんと一人で七篇、この年一年間で五十篇載せる大車輪ぶりである。

十五年一月、二十六歳の彼は、三つ年上で翻訳家志望の和子と結婚、鎌倉・乱橋・材木座向福寺の一室を借りる。この頃彼の才筆にほれた中央

公論の嶋中雄作社長は、森下に頼んで彼を譲りつけ、発表主舞台は「中央公論」に移る。そして「お金はいくらでも出す、好きなだけヨーロッパで遊んできなさい」とのこと、和子と連れ三年三月中央公論特派員として一年四ヶ月二十ヶ国を駆けめぐり、その見聞録が同誌に連載される。

その時中公は雑誌発行のみだったが、この「踊る地平線」を他社にとられないためにも出版部を創設、第一号となり、ベスト・セラーとなった。めりけんじやつぷ ものの威勢のよいエネルギーシユな声は聞かれないが、妻同伴で大変おとなしいが、当時の各国の情勢を鋭く冷静に見ていて一読の価値がある。旅行中は犯罪記録や、将来のネタになりそうな本をトランクに十六個も買って帰った。これらを媒体に「世界怪奇物語」「もだん・でかめろん」として牧逸馬名で次々と結実していく。

旅立つ前年、東京日日の学芸部長千葉亀雄が彼の奇才に目をつけ、次の新聞小説の執筆者に二十七歳の彼を起用する。中里介山の机龍之介からの連想か、ニヒルで少々無責任で倫理的でない隻眼隻腕の丹下左膳を創造し、時勢に合ったのかこの連載は評判が高まる。

はじめは「大岡政談」の篇中の脇役だったが中心に踊り出る。左膳の挿画を描いた小

田富彌、志村立美等の苦心の風貌と、更に映画化によるイメージが定着して時代劇不滅のヒーローとなった。とりわけ無声映画時代から、左膳を演じた大河内伝次郎は、歴代三十一本のうち十六本に左膳を演じ、不忘・左膳・大河内と並び称されるようになった。この七月には左膳映画は三十八年ぶり、それも山中貞雄の傑作「百万両の壺」がリメイクされたことをよこごびたい。

左膳連載中夫婦は旅立つたが、シベリアや鉄道の中で外の景色も見ずに最後の部分を書きあげた。旅立ちの時、映画は三社競作、三社とも未完の部分は勝手にシナリオ化し、旅行中全国で左膳は銀幕で活躍し、帰国した時は、「丹下左膳の林不忘」として、流行作家になっていったのだ。

この小説の出だし、町道場が根津権現の裏にあつたとか、後篇の伊賀の国柳生の里とか古地図を見違えてそのまま書いたたり、時代物に関しては間違ひだらけだったが本人は気にしない。

昭和元年円本時代がきて、大衆文学も全集化され、読者人口は増えた。大正末から菊池寛の「眞珠夫人」・第二の接吻、久米正雄の「蜚草」など大人気を博していた。彼は和子夫人という強力な助っ人がいることだし、牧逸馬としてこの分野に介入、明治以降の

「不如帰」「金色夜叉」「生さぬなか」など分析し、ツボを会得し参入した。帰国後四ヶ月にして早くも、「海のない港」「この太陽」「地上の星座」と新聞に婦人雑誌に続々連載、結果としては牧逸馬が一番人氣がありよく売れたのだ。連載が終ると直ちに入江たか子・夏川静江等の大スターの

主演で映画化された。

収入も増え、借家生活を終え、旧道巨福呂坂の東側(小袋坂南、八幡宮の車のお後所か)の敷地千坪建坪延二百坪の和風数寄屋三階建、冷暖房完備ボイラー室もある豪邸を建てる。当時まだ珍しいリムジン・ナッシュを購入、運転手と腕ききのコックもスカウト。「からかね御殿」と呼ばれ文壇ゴシップにもなったが、自分で稼いだ金で家を建てて何が悪いとは彼の言葉である。



自宅でゴルフ練習  
昭和9・10年頃

完成前に移っていた彼は、十年二月 過労と脳溢血で急逝、この月「一人三人全集」十二巻が完結し、注文の書きかけの原稿は十四本あった。現在当時車庫に使った蔵だけ残っている。旧道の十二の庚申塚を見ながら訪ねて下さう。墓は妙本寺にある。



邸宅全景  
左の蔵は現存



車と夫妻

今、買える不忘・譲次・逸馬丹下左膳(三冊) H.16 光文社文庫

踊る地平線(上・下) H.11 岩波文庫

テキサス無宿ノキキ H.15 「大人の本棚」みすず書房

「長谷川海太郎」 H.14 菊池達也 かまくら春秋社

二階堂白寿会 門田 京藏

# ゆめクラブ鎌倉の動き

市老連活動の報告と情報コーナー

## 第40回 老人大学寿講座

充実の講師陣に連日大盛況

七月六日から九日にかけての四日間、レイウエル鎌倉で、恒例の第四十回老人大学寿講座が開催された。

開催日	演 題	講 師 名
7/6(火)	恋をしましょう	湘南信用金庫理事長 服部眞司氏
7/7(水)	60歳からが面白い	作 家 佐江衆一氏
7/8(木)	健康で長生きしよう、ボケないために	医事評論家・ダイヤルフレンド主宰 西來武治氏
7/9(金)	世界の調べをたずねて～歌を歌って健康に～	歌声喫茶ともしび司会者・音楽療法士 加藤晴夫氏

講演要旨  
「恋をしましょう」

湘南信用金庫理事長

服部 眞司氏



「恋をしましょう」とは、長年連れ添った夫婦は、もっと仲良くしなさい、あらためて恋をしよう、ということだ。七十歳になっても八十歳になっても互いに大切にすること。

少子高齢化が進むと、第二の人生はいつから始まるのか分からない。とにかく長生きをしなければいけない。良い医者、悪い医者を見分けることが必要。良い医者は患者の体質を知っていて深夜でも往診してくれるホームドクターだ。大病院と密接にある医師だ。

夫婦は互いに見直してみよう。特に夫は自分の気持ちを妻に注文する。男は昔の事を忘れてしまうが、女は覚えている。現役でなくなったなら話し合うことで、今、結婚した時なんと言っ

て恋を打ち明けたと振り返って二度目の恋をしよう。クラシックでなくてもいい。音楽と一緒に聴く。踊ろう。型のはまったダンスでなくてもよい。見るのではなく、恥ずかしがらずに自分でやる。恋の中には「文化」がなければならぬ。青春は年齢ではない。こうすれば寝たきりにならずにコロリと往生することができる。

おしゃれをしよう。妻は夫が余暇に着る服を見立ててあげたい。安物は買わない。自分に投資する。三回に一回でもよい。おいしい物を食べる。ホテルで食事を。これが豊かな老後生活を送る最大の要素だ。

おカネはためずに使つ

経済は六十%を個人消費が占める。個人消費に火が着けば景気は回復する。無駄遣いをしよう。

元氣も景氣も気持ち次第。ただ景氣は「氣」だけでは良くならない。何をし、何を取りやめるかの決断が必要となる。元氣ある鎌倉、日本にしたい。

寿命は決まっている。我慢をしないで思う存分に残りの人生を楽しむ。そういう人は、いい死に方をする。人生には最後がない。もう一度申し上げる。東西の文化に触れ、歌って踊れば面白い人生が開ける。



市老連では健康増進、会員間の交流の活発化等のため昨年各クラブ会長にペタンクの体験講習を行い、本年は各地区でペタンクの普及講習を計画実施している。

ここでは鎌倉第一、第二地区の講習を紹介する。



六月二十七日午前中、御成小学校校庭で、三十三名参加で鎌倉ペタンククラブの講師の指導で行った。初めての会員も多いので細かいルールやテクニック

には拘らず、まずプレーを楽しむということで六名一組で五組に分かれ実施した。



好プレー・珍プレーに面白いがやがやと楽しくプレーし、終わりの頃にはペタンクとはこういうものかと判り、今後是非行いたいという声が多かった。

今後は地区内各地で練習を行い、ルールの細部及びテクニックを修得しようとか大いに楽しみ、感動して終了した。



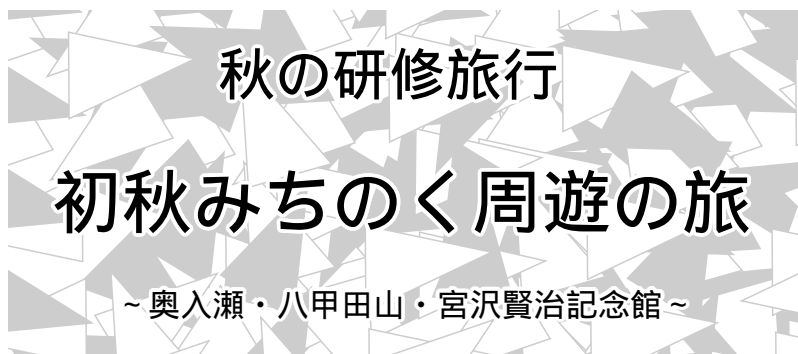
九月二十一日から三十日までの十日間、JR鎌倉駅地下道の「ギャラリー50」で、ゆめクラブ鎌倉の作品展示が行われた。

二つある展示窓のうち、JR鎌倉駅側には、ゆめクラブ鎌倉の活動を広くPRする目的で、会員のほぼ原寸大の写真を中心とした展示物が並んだ。また、市役所側では、毎年生涯学習センターで行われている「趣味の作品展」が開催された。期間中、ギャラリーの前では多くの市民や観光客が足を止めて、興味深そうに作品を眺めていた。



ゆめクラブ鎌倉秋の東北研修旅行は、九月一日から三日にかけて奥入瀬渓谷、八甲田山、りんごの里を経て古牧温泉へと出発した。参加者百十二名。

バス三台は東北自動車道を一路青森へ。初秋の風が窓外にそよぐ季節を北へ北へと一気に駆け抜ける。行程は非常に単調で、主として田園風景が広がる中に、やや町中へ入ると高く長いブロック塀がさえぎり、または樹木が併立して緑の遮蔽物となる。東北らしい古い民家は影をひそめ、見え隠れする住宅も近代化している。古牧温泉到着。青森県三沢市古牧温泉渋沢公園古牧第一グランドホテル泊。



二日目はバスで奥入瀬渓谷へ。茂みの中の川、大石小石が樹林を縫ってしぶきをあげる。往路はこの渓谷の散策を楽しみ、復路には目前に樹林の枝先が車体をかすめるくらいの迫力と、運転手の絶妙なハンドルさばきが見事であった。八甲田の山腹へ。雪中行軍記念館、館内の鹿鳴庵を見学。当時の写真・諸文書など生々しい記録が展示されている。しばし目を奪われ、遺品に焼香をして冥福を祈った。

ねぶた会館を見学する。実際に青森ねぶた祭りで見られた大型ねぶた八台、弘前ねぶた一台が常時展示されている。八月二日から七日にわたり青森市、商工会議所、青森観光協会が主催され、約二十五台が参加するそうである。ねぶた運行体験ショーに参加し、勧め

(七面へ続く)



宮沢賢治記念館見学。宮沢賢治の深遠な思想と詩や童話、教育や農業などの理

解に努めた。「賢治の生きた明治二十九年、昭和八年は戦争が多く、地震や津波、凶作や不景気などで不幸に苦しむ人が多かった。その中で賢治は科学者として貢献し、岩手をイーハトヴと

いた……」(宮沢賢治記念館より抄)

見学コース終了。

長時間のバス旅行は快適だったが少しく長丁場の気味だった。大半が晴天で、過ごせたのは幸運で、特にベテランのガイドの適切な車内のリードによって、短期間のみちのく旅行だったのが、いつまでも印象に残る心の癒しであった。

(教養部 都筑健一)

(六面より続き)  
られるままに大型ねぶたを曳いてみたりしたがよい体験だったと思う。  
川の瀬から湯が湧くことから「湯瀬」と名づけられた由、継体天皇の妃として都に上がり吉祥姫となった姫が帰郷した際に病を患い、それを癒すために浸ったのが湯瀬温泉の湯といわれる。姫の湯ホテル泊。



鎌倉市老人クラブ連合会創立四十周年記念協賛事業

## 第三回 銭湯寄席

十月十一日午前、鎌倉生涯学習センターホールで、鎌倉市老人クラブ連合会創立四十周年記念協賛事業として、第三回銭湯寄席が開催された。

この寄席は、鎌倉市公衆浴場組合が主催し、鎌倉市老連をはじめ、市内諸団体が協力して行われた。

演目は、雷門助六・桂小文治・雷門花助による落語三席、他に南京玉すだれと奇術が披露された。

演目の最後に行われた寄席踊りでは、雷門助六師匠

の十八番「あやつり人形のかっぱれ」が披露され、本物のあやつり人形のような見事な動きに、場内はどよ



## 創立四十周年記念

## ゆめクラブ鎌倉芸能大会

十月十一日の午後一時から、鎌倉生涯学習センターホールで、創立四十周年記念ゆめクラブ鎌倉芸能大会が開催された。

今回の出演者は十六組。舞踊、新舞踊、民謡、詩吟、歌、フラダンス、合唱などバリエーションに富んだ演目が披露された。中には歌と舞踊、民謡と舞踊など、それぞれの特技を活かした出し物も行われた。よく知っている曲が演奏されると、出演者といっしょに口ずさむ声が場内のあちこち

から聞こえ、手拍子も起こった。日頃練習を積み重ねてきた成果を舞台上で存分に発揮した出演者に、会場からは暖かい拍手が送られていた。

めきと大きな拍手に包まれた。

現在ではあまり目にする事のできない寄席芸や、軽妙な語り口の落語に、来場者は大きな声で笑ったり、時には手拍子で出演者に声援を送ったりと、生の寄席の雰囲気存分に楽しんでいた。







宮沢賢治記念館見学。宮沢賢治の深遠な思想と詩や童話、教育や農業などの理

解に努めた。「賢治の生きた明治二十九年、昭和八年は戦争が多く、地震や津波、凶作や不景気などで不幸に苦しむ人が多かった。その中で賢治は科学者として貢献し、岩手をイーハトヴと

三日月、南部鉄器工場を見学。入口に鎮座し、五右衛門風呂を思わせるような大釜に肝を奪われ、あらゆる鉄器が並べられ、それぞれ説明するのは喧騒の中にも圧巻であった。鉄器製造に対する認識を新たにしようであった。

(六面より続き)  
られるままに大型ねぶたを曳いてみたりしたがよい体験だったと思う。  
川の瀬から湯が湧くことから「湯瀬」と名づけられた由、継体天皇の妃として都に上がり吉祥姫となった姫が帰郷した際に病を患い、それを癒すために浸ったのが湯瀬温泉の湯といわれる。姫の湯ホテル泊。



見学コース終了。長時間のバス旅行は快適だったが少しく長丁場の気味だった。大半が晴天で過ごせたのは幸運で、特にベテランのガイドの適切な車内のリードによって、短期間のみちのく旅行だったのが、いつまでも印象に残る心の癒しであった。

(教養部 都筑健一)



## 創立四十周年記念 ゆめクラブ鎌倉芸能大会

十月十一日の午後一時から、鎌倉生涯学習センターホールで、創立四十周年記念ゆめクラブ鎌倉芸能大会が開催された。

今回の出演者は十六組。舞踊、新舞踊、民謡、詩吟、歌、フラダンス、合唱などバリエーションに富んだ演目が披露された。中には歌と舞踊、民謡と舞踊など、それぞれの特技を活かした出し物も行われた。よく知っている曲が演奏されると、出演者といっしょに口ずさむ声が場内のあちこち

鎌倉市老人クラブ連合会創立四十周年記念協賛事業

## 第三回 銭湯寄席

十月十一日午前、鎌倉生涯学習センターホールで、鎌倉市老人クラブ連合会創立四十周年記念協賛事業として、第三回銭湯寄席が開催された。

この寄席は、鎌倉市公衆浴場組合が主催し、鎌倉市老連をはじめ、市内諸団体が協力して行われた。

演目は、雷門助六・桂小文治・雷門花助による落語三席、他に南京玉すだれと奇術が披露された。

演目の最後に行われた寄席踊りでは、雷門助六師匠



の十八番「あやつり人形のかっぱれ」が披露され、本物のあやつり人形のような見事な動きに、場内はどよ



めきと大きな拍手に包まれた。

現在ではあまり目にするここのできない寄席芸や、軽妙な語り口の落語に、来場者は大きな声で笑ったり、時には手拍子で出演者に声援を送ったりと、生の寄席の雰囲気存分に楽しんでいた。

から聞こえ、手拍子も起こった。  
日頃練習を積み重ねてきた成果を舞台上で存分に発揮した出演者に、会場からは暖かい拍手が送られていた。



# 創立40周年 鎌倉市老人クラブ連合会功労者のつどい



十月一日、生涯学習センターにおいて、鎌倉市老人クラブ連合会創立四十周年記念功労者のつどいが開催された。

開会に際し、高橋連合会長から「鎌倉市老連は昭和三十九年に発足し、さまざまな行事や健康づくりの取り組み、友愛活動などの活動に加え、近年は高齢者の居場所づくりに積極的に取り組んでおります。これからも、四十五周年、五十周年を目指し、皆様のご協力をお願いいたします」と挨拶があった。



続いて、長年市老連活動に貢献した会員と単位クラブへの表彰が行われた。今年度表彰を受けたのは、優良老人クラブブープ、十年在職功労会長七名、五年在職功労会長八名、特別表彰(百歳を迎えた会員)三名、一般功労者百四十四名で、それぞれ代表者が壇上で表彰を受けた。

## 節目の年 更なる飛躍を誓う



市長をはじめ来賓の方々よりご祝辞を賜った後、受賞者代表からお礼の言葉が述べられ、第一部の式典は終了した。

次に、神奈川県警音楽隊の演奏が行われた。「東京オリンピックマーチ」「演歌メドレー」「ブルーライトヨコハマ」などおなじみの曲を楽しんだ後、アンコールの「軍艦マーチ」では会場中から手拍子が沸き起こり、客席から「いいぞー」と声援が飛んでいた。

続いて、東京大学名誉教授・養老孟司先生の講演が行われた。マイクを手に舞台上を歩きながら、時には黒板に図を書いて説明しながらのユーモアあふれる講演に、観客は笑ったり、熱心にうなずいたりしながら聞き入っていた。





## 講演要旨

## 脳の老化を防ぐには

健康で長生きするための秘訣

東京大学名誉教授

養老 孟司氏

「老人」とは、いつからを指すのでしょうか。大学で、エレベーターに「身障者専用」と書いてあるのに乗っていいか聞いてみると「六十五歳以上は身障者と同じ定義なので乗ってもいいです」との答え。そんなわけで、身障者となって二年になります。

仕事で老人ホームへ行く、と、女性は家事などの仕事があるので元気なものです。が、男性は何もせずボートとしていて、ぼけてしまっている人が多い。手仕事や、体を動かすことが大事ということ。私は、これを若い人に勧めています。

す。ある年、四月の最初の授業で「いい若いもんが朝っぱらから、こんなところで白髪のジジイの話を聞くな。外へ行って働いてこい」と言っただけですが、誰も出ていきません。今の若い子は、教師が言っていることを信用しやしない。と知っています。

なぜこんな話をするかというと、時代の変化に対して、どうしたらいいか、ということなのです。若い人に文句を言うか、認めるか、そこが難しい。私はもっぱら文句を言う方で、若者にバカバカ言っていたら「バカの壁」になってしまいたい。

した。説明しても分からない、体を動かしてみれば分かる。つまり、楽しちゃダメ。楽をすると体は怠けます。私の母は九十五まで生きましたが、七十を過ぎても開業医として働いていました。

考えてみると、自分がぼけたって分かるんですか？ 分かるということは、まだ大丈夫。脳は、壊れないところから壊れ

ていくものです。例えば、呼吸は脳（延髄）が行っていますが、この呼吸中枢が壊れたということは、脳が根本的に壊れたことを意味するので、脳死の判定基準にもなっています。大事なところは最後まで壊れないのです。人間は社会生活をする動物ですが、脳はそこから壊れていきます。年寄りが頑固といわれる理由です。

しかし、むしろ終戦を経験していない若い人の方が、頭が固いのではないのでしょうか。今のお年寄りは終戦で世の中が百八十度変化した時代を経験していますから、変化に強い。終戦は、大きな教育でした。当時小学二年生だった私は、敗戦を知った時「だまされた」と思いました。そして教科書に墨をぬる経験などを通して、人の言うことや本に書いてあることは信用できない、と思うようになりまし。自分がどの年でもどんな経験をしたかによって、その後の考え方はだいぶ違ってきます。

生きていくということ、根本では変わることです。でも、今の世の中では「個性豊かな」「本当の私」といった言葉がもてはやされています。生まれてから死ぬまで変わらない「本当の私」がいる、というのです。現在ではこれが常識となり、親も、子も、教師もみんなそう思っています。



つまり、何も変わらなくなってしまうのです。私は自分の受け持った医学部の学生がオウム真理教に入信し、医学の常識を全く無視した事柄を真面目に信じている様子に驚き、どうしてこのような学生が出てきたのかをずっと考えてきました。そして出てきたのが、先程の「本当の自分」という考え方です。

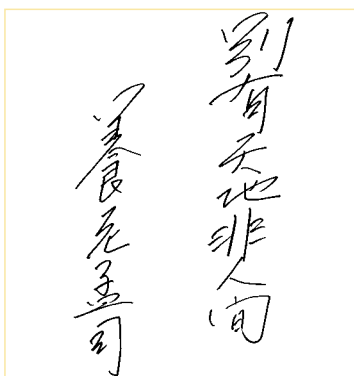
今まで、日本の人生観は「諸行無常」だったはずですが、それが「変わらない自分」が当たり前になっている。変わらないのだから、自分が死ぬのはおかしいと考える。今の自分も死ぬ自分も同じだからです。そうではない。ただ今現在の自分しかないのです。長年ホスピスで働いてきた医師は「ホスピスで一番上手に死ぬ人は、毎日毎日その日を十分に生きている人」といいます。その時の自分にとって良いと思う決断ができたらいのです。

「変わらない自分」という思想はどこから来たのでしょうか。これは「近代的

自我」と呼ばれ、キリスト教の「靈魂の不滅」という思想から来た考え方です。日本は明治以降、これを取り入れたから、教育がなくなってしまう。しかし、泳げない人が泳げるようになると自分から海に入っていくように、人は変わると、やることと違ってくるのです。「私は同じで当たり前」は、実は詐欺です。

人体を構成する物質のうち、一年間のうちに約九割が入れ替わっているのをご存じでしょうか。つまり、皆さんは鎌倉市と同じ。自分では気づかなくても、変わりつづけているのです。

最後に、今の若い人はイソップの「アリとキリギリス」をどう言っているかを紹介します。「アリは夏の間働きすぎて、秋になると過労死しました。夏遊んでいたキリギリスは、アリが貯えた食糧を食べて冬を生き延びました」



養老孟司氏からゆめクラブ鎌倉会員へのメッセージ  
元気で長生きして下さい。お年寄りはどんどん変わってよい。将来のことは考えなくてもよいのです。

永久  
保存版

## 鎌倉市老人クラブ連合会40年のあゆみ

年	月日	市老連関係事項	月日	世界・日本・鎌倉の出来事
44	11/26	第5回市老連大会(中央公民館)		縄返還決定
45	3/4~8 4/18 6/18~20 9/15 11/9 11/26	第6回老人大学寿講座(協和銀行大船支店) 定時総会(鎌倉市信用金庫講堂)役員一部改選 副会長3人制となる 万国博見学旅行 144名参加 老人福祉手帳交付 第7回老人大学寿講座(協和銀行大船支店) 創立5周年記念市老連大会(中央公民館)	1/14 3/14 3/30 9/3 11/25	第3次佐藤内閣成立 万国博大阪で開幕 市議会本会議において「老人福祉センター建設」採決 正木千冬市長就任 三島由紀夫割腹自殺
46	4/20 6/7~11 7/19 10/7	定時総会(市役所講堂) 第8回老人大学寿講座(横浜銀行鎌倉支店) 椎茸栽培講習(市役所講堂)以後平成9年まで原木配布実施 第7回市老連大会(中央公民館)	7/1 10/25 12/3	環境庁発足 国連総会台湾を追放、中国加盟承認 第3次印パ戦争勃発
47	4/28 5/30 7/10 10/12 10/25~29	定時総会(市役所講堂)池上会長再選 一日大学(横浜銀行鎌倉支店)「法話を聞く会」を改称、以後平成9年まで開催 第9回老人大学寿講座(協和銀行大船支店) 第8回市老連大会(中央公民館) 第1回市老連趣味の作品展(市役所ロビー)以後毎年開催	2/10 5/15 5/22 7/7 9/29 12/22	連合赤軍浅間山荘にたてこもる 沖縄日本復帰 ニクソン米大統領訪ソ SALT等に調印 第1次田中内閣成立 日中共同声明調印 第2次田中内閣成立
48	5/16 7/10 7/18 10/17 11/4	定時総会(老人福祉センター) 第10回老人大学寿講座(中央公民館) 臨時総会 副会長4人制となる 第9回市老連大会(中央公民館) 第1回スポーツ大会(御成小学校校庭)以後平成11年まで25回開催	5/15 8/8 8/18 9/21 10/6 10/23	東ドイツと国交樹立 金大中事件 東西ドイツ国連に加盟 北ベトナムと国交樹立 第4次中東戦争勃発 江崎玲於奈ノーベル物理学賞受賞
49	4/26 5/7~11 10月	定時総会(老人福祉センター)スポーツ部新設 第11回老人大学寿講座(中央公民館) 第10回市老連大会(創立10周年記念大会)老人福祉センターに10周年記念として「やまもも」を定植	8/8 10/8 12/9	ニクソン米大統領ウォーターゲート事件で辞任 佐藤栄作ノーベル平和賞受賞 三木武夫内閣成立 夫内閣成立
50	4/25 5/15	定時総会 第12回老人大学寿講座	4/30	北ベトナムによるサイゴン解放、ベトナム

年	月日	市老連関係事項	月日	世界・日本・鎌倉の出来事
昭和38	8月	大船地区に老人クラブ第1号として岡本高砂会誕生	6/5 7/11	黒四ダム完成 法律第133号により老人福祉法公布
39	2月 6月 7月 9月	腰越地区に腰越第1・第2・第3たのしみ会誕生 大船地区に大船楽栄会誕生 深沢地区に常盤きらく会、梶原長寿会誕生 鎌倉市老人クラブ連合会結成 7クラブ468人 初代会長・下山静三(岡本高砂会会長)初代副会長・池田友之助(腰越第1たのしみ会会長)	5/27 5/28 10/10 11/9	インド、ネール首相死去 パレスチナ解放機構創設 東京オリンピック開催 第1次佐藤内閣成立
40	9/29~10/6 10月	クラブ数25となる 第1回老人大学(協和銀行大船支店) 第1回老人クラブ連合大会	6/22 9/6 10/21	日韓基本条約締結 第2次印パ戦争勃発 朝永振一郎ノーベル物理学賞受賞
41	5月 6/1~8 10/20	定時総会(福祉事務所) 新会長 池上敏郎(二階堂白寿会会長) 第2回老人大学寿講座(協和銀行大船支店) 第2回市老連大会(中央公民館)	1/24 9/3	インド、インディラ・ガンジー政権発足 山本正一市長3期目就任
42	5/12 5/15 ~22 6/27 10/25	定時総会(横浜銀行大船支店) 第3回老人大学寿講座(協和銀行大船支店) 第1回法話を聞く会 具山宣泰師(本覚寺)一龍斎貞丈氏(特別出演) 第3回市老連大会(中央公民館)	2/17 4/16 6/5 7/1 11/15	第2次佐藤内閣成立 美濃部亮吉東京都知事当選 第3次中東戦争勃発 ヨーロッパ共同体(EC)成立 小笠原諸島返還等の日米共同声明発表
43	2月 5/16 6/7~11 8/29 10/25 11/21	第3回老人大学寿講座(協和銀行大船支店) 定時総会(横浜銀行鎌倉支店)池上会長再選 第4回老人大学寿講座(協和銀行大船支店) 5周年記念県老連福祉大会(県青少年ホール) 第4回市老連大会(中央公民館) 老人福祉センター建設促進委員会発足(委員長 清水正一郎)	3/27 4/4 6/26 10/17	インドネシア、スハルト大統領就任 アメリカ黒人運動指導者キング牧師暗殺 小笠原諸島日本復帰 川端康成ノーベル文学賞受賞
44	2/19 5/28 6/23~27	県知事表彰 美化運動で腰越たのしみ会表彰さる 定時総会 第5回老人大学寿講座(協和銀行大船支店)	7/20 10/22	アポロ11号月面に到達、人類初の月面着陸 佐藤・ニクソン会談終了、1972年沖



年	月日	市老連関係事項	月日	世界・日本・鎌倉の出来事
56	5/6 5/19~ 23 7月 9月 9/22 9/30 11/19	定時総会(やすらぎセンター) 第18回老人大学寿講座 (中央公民館) 市老連クリーン活動開始 (8月23日材木座支部の 空き缶回収作業状況鎌倉朝 日に掲載さる) 一円玉募金(一円玉持ちよ り運動)開始 全国老人クラブ連合会創立 30周年記念大会(日比谷 公会堂)天皇陛下ご臨席、 柏木会長出席 県老連創立20周年記念大 会(県立音楽堂)柏木会長 ほか役員出席 第16回市老連大会(中央 公民館)	5/10 6/27 9/10 10/6 10/19 11/1	フランス、ミッテラ ン大統領当選 中国6全大会、胡耀 邦党首席、鄧小平中 央軍事委首席就任 渡辺隆鎌倉市長死亡 により辞任 エジプト、サダト大 統領暗殺 福井謙一ノーベル科 学賞受賞 小島寅男鎌倉市長就任
57	1/20 2/17 4/28 5/18~ 22 11/3 11/17 11/20	新年研修会(ホテル好養会 議室) 海岸清掃(早朝由比ヶ浜海 岸にて空き缶回収状況をN HKにて生放送。材木座、 由比ヶ浜、長谷の会員参加) 定例総会(やすらぎセンター) 役員改選、正副会長留任 第19回老人大学寿講座 (中央公民館分館) 市のクリーンキャンペーン 参加(若宮大路の美化作業) 第18回市老連大会(中央 公民館分館) 「やまもも」第10号発行	4/1 10/1 11/27	高齢者事業団発足 500円硬貨発行 西ドイツ、コール首 相連立政権成立 第1次中曽根康弘内 閣成立
58	2/20 4月 4/25 5/17~ 21 6/19 8/1 11/18	「やまもも」第11号発行 テレビ撮影(TVKより県 のともしび運動の一環とし て市老連の空き缶回収状況 撮影に来鎌) 定時総会(やすらぎセンター) 第20回老人大学寿講座 (中央公民館分館) 鎌倉海水浴100年祭(由 比ヶ浜海岸) 「やまもも」第12号発行 第19回市老連大会(中央 公民館)	7/15 9/1 10/3 12/27	「免田事件」再審判決 免田栄死刑囚無罪 大韓航空機サハリン上 空でソ連軍機に撃墜 三宅島噴火 第2次中曽根内閣成立
59	1/20 4/25 5/15~ 19 8/1 11/3 11/6	「やまもも」第13号発行 定期総会(やすらぎセンター) 役員改選、副会長一部交代 第21回老人大学寿講座 (中央公民館) 「やまもも」第14号発行 鎌倉市長より市老連表彰さる 市老連20周年記念植樹祭 (すこやかセンター前庭に	2/12 4/26 10/31	植村直己マッキンリ ー冬期単独登頂後消 息を絶つ レーガン米大統領訪 中 インド、インディ ラ・ガンジー首相暗 殺、ラジーブ・ガン

年	月日	市老連関係事項	月日	世界・日本・鎌倉の出来事
50	~19 7/26 9/15 10月 11/20	(大船行政センター) 美化活動(由比ヶ浜海岸)当 日報道関係による取材報道 機関紙「やまもも」創刊号発行 柏崎市との交流(柏崎市より 15名来鎌、光明寺に宿泊) 第11回市老連大会(中央 公民館)	7/19 11/11	ム戦争終結 沖縄海洋博開幕 アンゴラ独立宣言、 内戦激化
51	4/27 5/11 ~15 9/15 11/18	定時総会(老人福祉センタ ー)池上会長再任 第13回老人大学寿講座 (大船勤労福祉会館) 「やまもも」第2号発行 第12回市老連大会(中央 公民館)	4/13 7/27 9/9 10/6	カンボジア、ポルポ ト政権樹立 ロッキード事件、田 中前首相逮捕 中国、毛沢東首席死去 中国、4人組逮捕
52	5/17~ 21 9/1 11/3 11/17	第14回老人大学寿講座 (中央公民館) 「やまもも」第3号発行 源氏山クリーン作戦(青年 会議所主催)市老連参加 第13回老人クラブ連合会 大会(中央公民館)	8/12 9/28	中国8全大会、文化 大革命終了宣言 日本赤軍日航機ハイ ジャック
53	1/1 3/24 5/16~ 20 9/1 11/16	「やまもも」第4号発行 定時総会 正副会長再任 第15回老人大学寿講座 (中央公民館) 「やまもも」第5号発行 第14回市老連大会(中央 公民館)	4/30 5/20 8/10 9/3 12/7	植村直己、犬ぞり単 独行で北極点到達 新東京国際空港開港 日中平和条約調印 渡辺隆鎌倉市長就任 第1次大平正芳内閣 成立
54	1/15 4/26 5/22~ 26 6月 7/1 10/15 11/27	「やまもも」第6号発行 定時総会 第16回老人大学寿講座 (中央公民館) 臨時総会 柏木宝太郎会長就任 老人農園開設(腰越に農園 第1号) 「やまもも」第7号発行 市老連創立15周年記念大 会(中央公民館)	2/11 5/3 6/29 11/9	イラン、イスラム革 命 新政権樹立 イギリス、保守党大 勝 サッチャー政権 発足 東京サミット 第2次大平内閣成立
55	1/25 4/24 5/13 5/20~ 24 7月 9/21 11/21	「やまもも」第8号発行 定時総会(老人福祉センター) 支部長会議(老人福祉セン ター) 第17回老人大学寿講座 (中央公民館) 市老連15周年記念植樹祭 (定例理事会の後行う) 第1回ゲートボール大会 (笛田公園)以後毎年開催 第15回市老連大会(中央 公民館)	5/21 7/7 7/19 9/9 9/22	韓国、光州事件 鈴木善幸内閣成立 モスクワオリンピッ ク開催、日本不参加 イラン・イラク戦争 勃発 ポーランド自治労組 「連帯」結成
56	1/20 3/30	「やまもも」第9号発行 教養センター落成式 老人 福祉センターを「やすらぎ センター」と改称	3/2	中国残留日本人孤児 初来日

年	月日	市老連関係事項	月日	世界・日本・鎌倉の出来事
2	9/20 11/21	「社会奉仕の日」統一活動 第26回鎌倉市老連大会 (中央公民館分館) 演芸3 2団体	10/3 11/22	ドイツ統一実現 サッチャー英首相辞 任表明、後任メー ジャー
3	2/1 4/24 5/14~ 18 7/29 8/1 9/20 10/3 11/1 11/6 11/27	「やまもも」第26号発行 定期総会 第27回老人大学寿講座 (中央公民館分館) 市老連会長柏木宝太郎死去 「やまもも」第27号発行 「社会奉仕の日」統一活動 「女性25人会」第1回会 合(市役所全員協議会室) 第5回ふれあい広報紙コン クールで「やまもも」奨励 賞受賞 市老連会長に金子カツ就任 第27回市老連大会(中央 公民館分館)第1部式典表 彰式、第2部演芸37団体	1/17 1/25 6/3 6/12 10/22 11/5 12/8	イラクに対する「砂 漠の嵐」作戦開始 湾岸戦争への自衛隊派 遣を決定(時限特例) 雲仙普賢岳火砕流発生 エリツィン、ソ連で 初の民選大統領 平壤で南北朝鮮首脳 会談 宮沢喜一内閣成立 ロシア、ベラルーシ、 ウクライナが独立国 家共同体(CIS) を創設
4	4/22 5/12~ 16 8/1 9/20 11/19	定期総会 金子会長選出 第28回老人大学寿講座 (中央公民館分館) 「やまもも」第29号発行 「社会奉仕の日」統一活動 第28回市老連大会(中央 公民館分館)第1部式典表 彰、第2部演芸42団体	3/14 6/15 9/12	新幹線に「のぞみ」登場 PKO協力法、国際緊 急援助隊派遣法成立 毛利衛さん搭乗のス ペースシャトル・エ ンデバー号打ち上げ
5	2/1 4/23 5/18~ 21 8/1 9/11~ 24 9/20 10/18 11/7 11/26	「やまもも」第30号発行 定期総会 第29回老人大学寿講座 (中央公民館分館) 「やまもも」第31号発行 ギャラリー50展示(鎌倉 駅地下道) 「社会奉仕の日」統一活動 二宮町老連との交流研修会 第20回市老連スポーツ大会 市老連大会(中央公民館分 館)第1部式典表彰、第2 部演芸39団体	2/26 5/15 6/9 7/18 8/9 12/9	ニューヨーク世界貿 易センタービル爆破 日本プロサッカーリー グ(Jリーグ)開幕 皇太子「結婚の儀」 衆院選挙で自民過半 数割れ、社会党大敗、 新進党躍進で「55 年体制」崩壊 細川護熙連立内閣成立 世界遺産に屋久島、 白神山地、法隆寺、 姫路城が決定
6	2/1 4/27 5/17~ 20 8/1 9/20 10/7~ 10 11/30	「やまもも」第32号発行 定期総会 金子会長再選 第30回老人大学寿講座 (中央公民館分館) 「やまもも」第33号発行 「社会奉仕の日」統一活動 第6回かながわ高齢者文化 祭(金子会長が実行委員長) 創立30周年記念鎌倉市老 連大会(鎌倉芸術館大ホー ル)第1部式典表彰、第2 部演芸30団体出演	4/28 6/27 7/3 11/8 7/8 9/4 10/13 11/2	羽田攻内閣成立 松本サリン事件 日本女性初の宇宙飛 行士・向井千秋さん スペースシャトルで 宇宙へ 7/23帰還 金日成北朝鮮国家主 席急死 関西国際空港開港 大江健三郎、ノーベ ル文学賞受賞 年金改革法成立
7	2/1	「やまもも」創立30周年 記念第34号発行	1/17	阪神淡路大震災(震度 7、死者6,425人、家

年	月日	市老連関係事項	月日	世界・日本・鎌倉の出来事
59	11/22	記念のため藤を植樹) 第20回市老連大会 20 周年記念大会(中央公民館) 20周年記念式典、功労者 表彰、20周年記念誌発行	11/1	ジー首相就任 日本、新紙幣発行
60	8/1 12/8	「やまもも」第15号発行 お年寄りと女学生との「ふ れあいの広場」(神奈川県 婦人総合センター)市老連 と京浜女子大中・高生38 0人によるふれあいの広場	3/16~ 9/16 8/12 11/1	科学万博「つくば8 5」開催 日航ジャンボ機、御 巢鷹山に墜落 中西功鎌倉市長就任
61	2/1 8/1 9/20 9月 10/1 11/20	「やまもも」第16号発行 「やまもも」第17号発行 市老連「社会奉仕の日」統 一活動 第22回老人大学寿講座 神奈川県老連創立25周年 記念大会(海老名市文化会 館ホール)代表参加 第22回市老連大会	4/1 4/26 7/22 10/11 11/15	男女雇用機会均等法 施行 ソ連、チェルノブイ リ原発事故 第3次中曽根内閣成立 米ソ首脳会談(レイ キャビク) 三原山209年ぶり に大噴火
62	2/1 7月 8/1 9/20 10/30 11/17	「やまもも」第18号発行 第23回老人大学寿講座 「やまもも」第19号発行 「社会奉仕の日」統一活動 全老連大会(水上観光会館) 柏木会長表彰を受く 第23回市老連大会	10/12 11/6 11/29	利根川進ノーベル医 学・生理学賞受賞 竹下登内閣成立 大韓航空機爆破事件
63	1月 2/1 4/27 5/17~ 21 5/18~ 19 8/1 9/20 11/18	新年賀詞交歓会 「やまもも」第20号発行 定期総会 第24回老人大学寿講座 松本市福祉総合センター見 学会 「やまもも」第21号発行 「社会奉仕の日」統一活動 第24回市老連大会(中央 公民館分館)演芸37曲目	3/13 4/10 8/20 9/17 10/1 11/8	青函トンネル開業 瀬戸大橋開通 イラン・イラク戦争 停戦協定成立 ソウルオリンピック 開幕 天皇容体悪化 アメリカ大統領選 挙、ブッシュ共和党 候補当選
64 平成 元年	2/1 4/26 5/16~ 20 6/4 8/1 9/20 11/21	「やまもも」第22号発行 定期総会 第25回老人大学寿講座 (勤労福祉会館) 「かながわゴミゼロキャン ペーン」鎌倉集会に参加 (由比ヶ浜を中心に) 「やまもも」第23号発行 「社会奉仕の日」統一活動 第25回市老連大会(中央 公民館分館)	1/7 1/9 2/24 6/2 6/4 8/9 11/1 11/8	天皇逝去(1月31 日昭和天皇と追号) 皇太子明仁即位、平 成と改元 昭和天皇大喪の礼 宇野宗佑内閣成立 第2次天安門事件 第1次海部俊樹内閣 成立 中西功鎌倉市長再任 ベルリンの壁開放
2	2/1 4/25 5/15~ 19 8/1	「やまもも」第24号発行 定期総会 役員改選、柏木 会長重任 第26回老人大学寿講座 「やまもも」第25号発行	2/28 3/15 8/2	第2次海部内閣成立 ソ連、大統領にゴル バチョフ選出 イラク軍クウェート 侵攻

年	月日	市老連関係事項	月日	世界・日本・鎌倉の出来事
11	~22 11/19	(レイウェル鎌倉) 国際高齢者年記念事業 第35回市老連大会(中央公民館)	4/10	船、日本海で国籍不明船に威嚇射撃 石原慎太郎、東京都知事に当選
12	3/1 6/26~ 29 9/1 9/20 11/17	「やまもも」第44号発行 第36回老人大学寿講座(レイウェル鎌倉) 「やまもも」第45号発行 「社会奉仕の日」統一活動 ゆめクラブ鎌倉功労者のつどい(中央公民館)市老連大会から名称変更	2/1 8/15 9/15 10/23	ロシア大統領選挙、プーチンが圧勝 韓国・北朝鮮、南北離散家族対面 シドニーオリンピック開幕 米朝会談
13	1/29   3/1 6/25~ 28 9/1 9/20 10/30 ~31 11/22	第1回横三ブロック・スポーツ大会(横須賀市神明公園)グラウンドゴルフの部優勝、ペタンクの部準優勝 「やまもも」第46号発行 第37回老人大学寿講座(レイウェル鎌倉) 「やまもも」第47号発行 「社会奉仕の日」統一活動 全老連大会(愛媛県松山市) 育成功労者として高橋会長表彰さる ゆめクラブ鎌倉功労者のつどい	3/12 9/11 10/7 11/1 12/7	ユネスコがバーミヤンの大仏破壊を確認 米で同時多発テロ事件発生 米英、タリバン政権への攻撃開始 石渡徳一鎌倉市長に就任 タリバン政権、カンダハルを明け渡し、政権消滅
14	3/1 5/1 5/23 6/24~ 27 7/19 8/6・7 9/1 9/20 10/19 ~ 11/22	「やまもも」第48号発行 定期総会(福祉センター) 高橋会長重任 生き生きシルバートレーニング講習会(市体育館) 第38回老人大学寿講座(レイウェル鎌倉) 自主映画「川の流れるように」(市老連推薦)上映(鎌倉芸術館小ホール) やさしいパソコン講座(教養センター) 「やまもも」第49号発行 「社会奉仕の日」統一活動 インターネットフォーラム 鎌倉開設(パソコンサポートセンター) ゆめクラブ鎌倉功労者のつどい(生涯学習センター)	1/29 6/22 7/6 9/17 10/15 11/8	アメリカ・ブッシュ大統領、イラン・イラク・北朝鮮を「悪の枢軸」と発言 アフガニスタンに移行政権が樹立 アフガニスタン、アブドル・カディル副大統領暗殺 日朝首脳会談で金正日総書記が日本人拉致を認める 日朝平壤宣言 北朝鮮拉致の日本人のうち5人が帰国 国連安保理、イラクに対する大量破壊兵器査察・廃棄決議案採択
15	1/20 4/30 7/8~ 11 9/1 9/11 9/20 11/22	「やまもも」第50号 変形タブロイド版創刊 定期総会(生涯学習センター) 第39回老人大学寿講座(レイウェル鎌倉) やまもも第51号発行 銭湯寄席(生涯学習センター) 「社会奉仕の日」統一活動 ゆめクラブ鎌倉功労者のつどい(生涯学習センター)	1/10 11/23	北朝鮮、核拡散防止条約(NPT)脱退を宣言 衆議院総選挙、民主党躍進

年	月日	市老連関係事項	月日	世界・日本・鎌倉の出来事
7	2月 4/26 5/16~ 19 8/1 9/10 9/20 11/24	阪神大震災義援金 133クラブ合計362万5664円の協力 定期総会 第31回老人大学寿講座(中央公民館分館) 「やまもも」第35号発行 第15回鎌倉福祉まつり(女性部がバザーに初参加) 「社会奉仕の日」統一活動 第31回市老連大会(中央公民館分館)第1部式典表彰、第2部演芸34団体	3/20 4/9 5/7 5/16	屋全壊117,499棟) 地下鉄サリン事件発生(死傷者5000人) 統一地方選挙、東京で青島幸男、大阪で横山ノックが知事に当選 フランス大統領選挙でド・ゴール派のシラクが勝利 オウム真理教の麻原彰晃逮捕
8	2/1 4/24 5/14~ 17 8/1 9/20 11/20 11/26	「やまもも」第36号発行 定期総会 会長に高橋清良を選出 第32回老人大学寿講座(中央公民館分館) 「やまもも」第37号発行 「社会奉仕の日」統一活動 県老連創立35周年記念大会(横須賀市文化会館) 第32回市老連大会(中央公民館分館)第1部式典表彰、第2部演芸32団体	1/11 7/12 7/20 11/7 12/17	第1次橋本龍太郎内閣成立 イギリス、チャールズ皇太子とダイアナ妃、離婚合意 大阪・堺市の小学校で発生したO157集団食中毒感染者6031人に 第2次橋本内閣成立 ペルー日本大使公邸をゲリラが襲撃
9	2/1 4/23 5/20~ 23 6/26 9/1 9/20 11/19	「やまもも」第38号発行 定期総会 愛称「ゆめクラブ鎌倉」に決定 第33回老人大学寿講座(レイウェル鎌倉) 新スポーツ(グラウンドゴルフ)研修会(笛田公園) 「やまもも」第39号発行 「社会奉仕の日」統一活動 第33回市老連大会(レイウェル鎌倉)第1部式典表彰、第2部演芸14団体	4/1 5月 6/17 7/1 7/23 12/4	消費税5%に 神戸で児童連続殺傷事件 臓器移植法成立 イギリス、中国に香港を返還 ミャンマーとラオス、ASEANに加盟 対人地雷全面禁止条約調印
10	3/1 4/22 5/26~ 29 6/26 9/1 9/20 10/2 11/20	「やまもも」第40号発行 定例総会 高橋会長再任 第34回老人大学寿講座(レイウェル鎌倉) 第1回グラウンドゴルフ大会(笛田公園)参加者159名 「やまもも」第41号発行 「社会奉仕の日」統一活動 第1回芸能大会(レイウェル鎌倉)29団体出演 以後毎年開催 第34回市老連大会(レイウェル鎌倉)第1部式典表彰、第2部アトラクション	4/3 4/27 7/25 7/31 9/27	明石海峡大橋開通 新民主党結成 和歌山でカレー毒物混入事件 小淵恵三内閣成立 ドイツ、総選挙でコール政権敗北、社会民主党のシュレーダー首相に就任
11	3/1 4/28 9/1 9/20 10/19	「やまもも」第42号発行 定期総会 「やまもも」第43号発行 「社会奉仕の日」統一活動 第35回老人大学寿講座	1/1 2/28 3/23	EU統合通貨ユーロ誕生 日本初の脳死確定後の臓器移植 海上自衛隊の巡視





私は東京浅草で生まれ、五歳のときから両親の故郷である栃木県の山村で育ちました。そこは日光と那須の中間に位置し、近くに高

原山があり荒川の源流があり自然がいっぱいのところ

時はプロパンガスなどない時代ですから、炊き木に火をつけるのも煙たくて大変でした。

## 男の料理教室

雪ノ下寿会

夢沼

誠一



理や、料理をつくる心を大切にしています。

二十五年前、東京都の渋谷区役所から男の料理教室の講師に招かれたその頃から、鎌倉でも男の料理教室を始めました。鎌倉市でも

を済ませるとサッサとテレビの前に座るようになった。市の秋の専門講座『男性のための料理入門』に応募し、多数の応募者の中から当選しました。全十回の講座に出席するのが毎回本



皿の上の芸術であり、私はすっかり陳先生のファンになりました。そして陳先生が学園長であった恵比寿中国料理学園に入学し、師範の認定を受けたのです。

まだまだ紹介したいのですが、紙面の都合で二人だけにします。私はこれからも生涯現役の元気な人づくりに頑張っていきたいと思っています。

## 会員文芸



俳句

山ノ内梅鶯会 山下カヨ子

秋日和しまなみ海道渦いくつ

菊日和時計の針の音のして

弟の遺影の迎へ孟蘭盆会

山ノ内梅鶯会 松岡美代子

七彩を闇嬉嬉と呑み揚火花

火花師の一瞬浮かぶシエルエツト

浜火花どよめきをのせ潮のひく

山ノ内梅鶯会 高橋 斌

桜しへ背に青鷺の姫路城

陽をうけて白きを競う百合の花

屋根越しにソフトな笑い合、歓木の咲く

山ノ内梅鶯会 坂井ちかこ

鬼灯を鳴らし偲ぶや遠き日を

潮騒の町にみかんの無人台

カンツォーネ流るるテラス秋爽

腰越第二笹りんどう会 中久喜たい

これからを茅の輪に願ひくぐりけり

ぼんぼりや古きのれんのそば処

四方炎えて釣瓶落しの陽は山に

腰越第二笹りんどう会 八原まさ子

友といてほほづき市の賑やかさ

異国めく逗子マリナーの夏灯り

紅萩と白萩風のうねりかな

腰越第二笹りんどう会 志摩 悦子

辿り行く崖道涼し苔清水

平凡に月日流れて秋の風

冬富士や一湾抱く西の浜

浄明寺寿会 山本 照子

降り足りて夜涼の窓の小盆栽

吊ランブ夏炉にひろき量かな

絵ぼんぼり巫子新涼の灯を点す

五位鶯も人も晩夏の池に向き

やまももの熟れ蝶を寄せ蜂を寄せ

七里ヶ浜句会 松浦 公甫

空梅雨や黒く居並ぶ釣の舟

草台飲の昏れては母を待つ子かな

七里ヶ浜句会 藤板 笙

早苗田の水面静かに雲を抱く

白薔薇に整う部屋のたたずまい

七里ヶ浜句会 阿部 弥生

冷蔵庫へ糠床托し旅立てり

パソコンが動いてくれず窓灼くる

七里ヶ浜句会 太田 峯子

アパートに空き室一つ夾竹桃

老鶯や濯ぎし物を干す間にも

七里ヶ浜句会 棟渡登志子

奥谷戸や木下径のさみだるる

すれ違つ人の香水シヤネルかも

七里ヶ浜句会 矢島 芳子

こだまして僧の読経やいわたばこ

合掌の手もて数蚊を打ちにけり

七里ヶ浜句会 宗友 静枝

早苗田に尾灯映して終電車

青葉風子は新しき戸籍得て

七里ヶ浜句会 加野 ヨウ

紫陽花の寺へ彩なす傘の列

たちまちに増ゆる白帆や梅雨明くる



## ●高齢者向け乗車証等の購入費を助成します●

鎌倉市では、平成15年度から「鎌倉市高齢者バス割引乗車証購入費助成事業」を実施していますが、16年度からは江ノ電電車を含め助成します。

**対象となる方** 平成16年5月1日現在、75歳以上で鎌倉市内に住所を有する方。

**購入できる期間** 平成16年6月1日から12月31日まで。

**助成額** 1人年1回2,000円

### 《助成対象となる高齢者向け乗車証等の概要》

会社名	乗車証名称	利用運賃等	券種と助成前販売額	購入時に必要なもの
江ノ電バス	オレンジワンコインバス	運賃(1乗車毎に)現金100円 *空港バス・定期遊覧・貸切バスを除く	3ヶ月(3,000円) 6ヶ月(5,000円)	助成券・本人確認書類(免許証・保険証等)
神奈中バス	かなちゃん形	運賃(1乗車毎に)現金100円 *空港バス・高速バス・深夜急行バス等を除く	3ヶ月(3,000円) 6ヶ月(5,000円) 1年(9,000円) (販売日・有効期限日が決まっています)	助成券・本人確認書類(免許証・保険証等) 顔写真(脱帽・1年以内・25mm×25mm) 本人のみ購入可能
京急バス	ふれあいバス	運賃(1乗車毎に)支払いなし *空港バス・高速バス・深夜急行バス等を除く	3ヶ月(12,000円) 6ヶ月(20,000円) (6ヶ月券は販売日・有効期限日が決まっています)	助成券・本人確認書類(免許証・保険証等) 顔写真(24mm×30mm)
江ノ電電車	おでかけ回数乗車券	回数券による支払	5,000円 (回数券の有効期限は購入日から平成17年5月31日までです)	助成券・本人確認書類(免許証・保険証等)

### 《高齢者向け乗車証等販売場所及び問合せ先》

会社名	乗車証等販売場所	問 合 せ 先
江ノ電バス	鎌倉市内各営業所 鎌倉市内各販売所	0466(24)2714(本社)
神奈中バス	大船駅西口サービスセンター 大船駅東口サービスセンター	0467(43)5698(代表) 045(891)3843(代表)
京急バス	鎌倉営業所 鎌倉駅前販売所(乗車証は、翌日渡しとなります)	0467(23)2553 (鎌倉営業所)
江ノ電電車	江ノ島電鉄の次の駅 鎌倉・長谷・極楽寺・稲村ガ崎・七里ガ浜・腰越	0466(24)2713(本社)

- 購入した乗車証および回数券は、払戻し・返品できませんので、利用する路線等をよく確認して購入してください。
- 市から送られた助成券は、他人に貸与又は譲渡することはできません。
- 助成券は再発行しませんので、お取り扱いには十分ご注意ください。
- 一部乗車証については、販売日の指定がありますので、ご注意下さい。

## 行政からの お知らせ



鎌倉市では、誰もが住み慣れた地域での支え合いにより、安心して豊かな生活が送れる地域づくりをめざして、平成十六年五月に「鎌倉市地域福祉計画」を策定しました。この計画は、「共に生き、支え合う地域づくり」を基本理念として、四つの目標を掲げています。

①「地域での支え合いの環境づくり(地域の福祉力、教育力、市民の自立の活用と向上)」、目標②「地域で集い、憩い、学

べる場づくり」、目標③「地域福祉活動への支援と参加の仕組みづくり」、目標④「地域でいつでも必要な福祉サービスが受けられる仕組みづくり」。さらに、この目標を達成するため、二十の行動計画を掲げました。今後の地域福祉の推進については、それぞれの地域の特性に合った取り組みを、市民、社会福祉の事業者、福祉活動の担い手(「地域住民」)の方々が主役となり、市・市社会福祉協議会などの支援のもと協働してできることから取り組んでいくことをめざして



います。老人クラブにおかれましては、日頃、友愛チーム活動をはじめ、様々な社会奉仕活動を展開しておられますが、今後一層の取り組みをお願いいたします。

## 健康ひとくちコラム

## 生活習慣改善と長寿の秘訣

鎌倉市医師会会員 しおのいり内科 塩之入 洋

生活習慣病の中心をなす高血圧・糖尿病・高脂血症・痛風などと上手に付き合ひ、上手に治療することが長寿をもたらします。それら生活習慣病の共通な注

意として、過食をしない・食塩摂取を制限する・野菜や果物を適切に摂取する・酒に努め・禁煙することなどが挙げられます。病状によつてはそれぞれの治療薬も必要です。

**高血圧・糖尿病・高脂血症** これら疾患は自覚症状は軽微ですが、治療が不十分ですと脳卒中・心筋梗塞・尿毒症・眼底出血・動脈硬化など危険な合併症を発生します。そのため「静かな殺人者」とも呼ばれています。治療の基本は暴飲暴食をしない、適切な運動を行うことです。適切な治療薬を担当医に選択していただくことも大切です。

**痛風・高尿酸血症** 痛風の骨や関節の痛みは堪え難いが、恐ろしいのは自覚症状もなく内臓や血管の障害が進行し、前述の危険な合併症を発生することです。節酒に努め、尿をアルカリ性に保つ食品を摂取します。

**生活習慣改善と長寿の秘訣**

有色野菜・海藻・豆類・茸類・果物・魚類・肉類・乳製品・穀類など多種類の食べ物を腹八分に摂取しましょう。転倒による骨折は寝込む原因になるので、生活空間の整備(滑らない床、足の座ぶとんなどの整理、明るい照明など)をしましょう。散歩・ダンスなど適度な運動を行い、十分な睡眠をとり規則正しい生活をしましょう。取り越し苦労や些細な事柄に一杞一憂しないで、いい友達を持ち、おしゃれをして笑顔で明るく生活することです。参考書「塩之入洋「高血圧の医学」中公新書

## お楽しみプレゼント

「やまもも」のご感想、ご意見をお寄せください。ご応募の中から宿泊券(1泊1万円)2枚をプレゼントします。締切は11月30日。鎌倉市老連事務局まで。

☎248 8686 鎌倉市御成町18 10  
メールアドレス yumekama@onyx.dti.ne.jp



## 鎌倉散歩

朝比奈峠界限



「やまもも」に掲載する訪問記事取材のため、私たちは日本画家小泉淳作先生を朝比奈峠入口に近い十二所のご自宅を訪れた。取材の成果は掲載のとおりだが、日をあらためてさらに足を伸ばし、七つの切通しのひとつ朝比奈峠探索を試みた。

この道は国指定の史跡で小泉先生のお宅の下を流れる滑川に沿って上流にゆくと鑑(たたら)ヶ谷で民家が点在し、山奥にはいる感じで市教委での史跡指定

「朝比奈峠」の標柱がたち、細い流れを行くと北側に太刀洗水の標識がある。岩壁を削り取ったところに小さい祠があり滝がしぶきをあげ涼しさを招いていた。小川に沿って行くと朝比奈切通し入口がある。切通しの前のこの辺り一帯が上総介広常の屋敷跡といわれる。この空地から先の七曲り谷戸には朝比奈切通し開通以前からの旧道が六浦へ通っていたそうだが、旧道は廃



の朝比奈三郎義秀が一夜で切り開いたとも伝えられてこの名がついた。短期間の工事の美

止されたので今は草深い小路や湿地になって通行は難しいようだった。

朝比奈切通しは鎌倉七切通しのうちではよく当時の状態が保存されているといわれる。仁治二年(一二四一)北条泰時が鎌倉と六浦との間に旧道よりも歩きよく物資輸送を円滑にするためにつくった道である。泰時が監督して工事を始めたがなかなかほかどらず、自分も乗馬で督励し働いたという。また和田義盛の三男で巴御前を母にもつ、豪勇

## 原稿募集ー投稿規定ー

会員の皆様からのご投稿をお願いいたします。

原稿用紙は「やまもも」専用紙(12字×13行)使用。用紙は編集部に請求下さい。「単位クラブ活動紹介」六百三十文字まで。活動の様子を写した写真二枚添付。

「文芸」エッセイ、詩、短歌、俳句、川柳など。エッセイは六百字程度。

「鎌倉観光スポット」観光客にあまり知られていないが、ぜひ紹介したいスポット。六百六十文字まで。写真二丁三枚添付。

原稿締め切りは平成十七年二月末日。

紙面割りの都合で、原稿の

採用、内容の一部修正等についてはご一任願います。原稿等は返却いたしません。

## 編集後記

昭和三十九年九月に鎌倉市老人クラブ連合会が創立され、十月一日には創立四十周年記念式典も挙行されました。生きがいと健康づくり、共に楽しい人生を送るためのお手伝いができればと、「やまもも」編集委員一同努力しておりますが、会員皆様からのご要望、ご意見お聞かせ下されば幸いです。

「やまもも」第五十三号をお届けして

中田 良司

## 老人クラブへ参加しませんか

鎌倉市老連は昭和39年9月に創設、今年で創立40周年を迎えました。現在市内には100クラブ・会員4,471人の方々が、生きがいと健康づくりのために、老人クラブの仲間づくりを基礎に相互に支え合い、楽しいクラブづくりに励んでいます。あなたも参加してみませんか。市内在住60歳以上の方であれば、どなたでも参加できます。

問い合わせ先 鎌倉市老人クラブ連合会事務局 ☎23-3000(内線2467)



## 今号の やまももさん

西御門桃源会  
坂 文子さん(100歳)

長、民生委員、単位クラブ会長などを歴任、「鎌倉の女性史」にもインタビューが掲載されている。

昭和十九年のレイテ沖海戦で、戦艦の艦長だったご主人を亡くした。母子家庭となり、自宅の空部屋を貸して生計を立てた。そして、子育てが一段落してから社会活動

に参加、鎌倉の女性たちのリーダー的存在となる。「私たちは自分で幸せを見つけないといけない。そして『和と輪』の精神が大切。仲間割れしては何もできませんから」。この二つを信念とし、地域社会の取り組みから政府への働きかけまで、幅広い活動を行ってきた。西御門桃源会では、昨年四月まで約十年間、会長を務めた。

趣味は俳句。鉛筆一本あれば一人できるから、とい

## スポンサー各位へ御礼

「やまもも」発行に際しご協賛いただきました各位に厚くお礼申し上げます。本紙は会員相互の交流と生きがい向上に、さらに内容の充実に励んでまいります。今後も倍旧のご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

ゆめクラブ鎌倉